

知的財産権の届出等に関する事務処理細則

平成 26 年 8 月 1 日 制定

平成 27 年 4 月 1 日 改正

技術研究組合 NMEMS 技術研究機構
理事長

(目的)

第 1 条 知的財産権取扱規程（平成 23 年 7 月 14 日制定、平成 24 年 11 月 6 日改正、平成 25 年 9 月 2 日改正、平成 26 年 8 月 1 日改正）（以下「知財規程」という。）附則第 3 項に基づいて、知的財産権に係わる組合員から組合への届出書及び通知書（これらを「届出」等という。）に関する事務処理の細則を定める。

(定義)

第 2 条 本細則で用いられる用語は、知財規程に定義されているものは、その定義どおりとする。

2 知財規程第 1 条第 1 項の「試験研究」は、次の各号をいう。

一 NEDO 共同研究業務「社会課題対応センサーシステム開発プロジェクト」（以下、「GSN プロジェクト」という。）

GSN: Green Sensor Network System

二 NEDO 委託業務「インフラ維持管理・更新等の社会課題対応システム開発プロジェクト／インフラ状態モニタリング用センサシステム開発／道路インフラ状態モニタリング用センサシステムの研究開発」（以下、「RIMS プロジェクト」という。）

RIMS : ROAD Infrastructure Monitoring System

三 NEDO 委託業務「エネルギー・環境新技術先導プログラム／トリリオンセンサ社会を支える高効率 MEMS 振動発電デバイスの研究」（以下、「高効率 MEH プロジェクト」という。）

MEH: Micro Energy Harvester

四 コアモニタリング研究体との共同研究、技術指導等「ライフラインコアモニタリングシステムの研究開発」（以下「UCoMS プロジェクト」という。）

UCoMS:Utility Infrastructure Core Monitoring System

3 「コアモニタリング研究体」とは、UCoMS プロジェクトを実施する組合員により組織された研究コンソーシアムをいう。

4 「NEDO 様式」とは、NEDO の業務委託契約約款又は共同研究契約約款で定めた様式をいう。

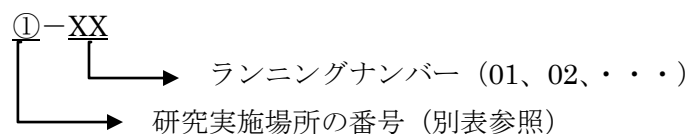
(発明届出書)

第3条 知財規程第4条に規定する発明届出書の様式は、次の各号による。

- 一 GSNプロジェクトに係わる発明届出書は「様式1-1」とする。
- 二 RIMSプロジェクトに係わる発明届出書は「様式1-2」とする。
- 三 高効率MEHプロジェクトに係わる発明届出書は「様式1-3」とする。
- 四 UCoMSプロジェクトに係わる発明届出書は、コアモニタリング研究体で定めた「知的財産権取扱規程」で規定された様式による。

2 前項第一号及び第二号並びに第三号の発明届出書には、研究実施場所整理番号として、別表の試験研究の研究実施場所ごとに定めた番号を付した整理番号を記載する。

【整理番号の記載方法】



なお、UCoMSプロジェクトについては、研究実施場所整理番号は設定しない。

3 前2項において、所属機関が異なる研究従事者が共同で発明等の創出(以下「共同発明」という。)をしたときの発明届出書には、筆頭発明者の研究実施場所の整理番号を記入する。

(産業財産権出願通知書)

第4条 知財規程第11条に規定する産業財産権出願通知書の様式は、次の各号による。

- 一 GSNプロジェクトに係わる産業財産権出願通知書は「様式2-1」とする。
- 二 RIMSプロジェクトに係わる産業財産権出願通知書は「様式2-2」とする。
- 三 高効率MEHプロジェクトに係わる産業財産権出願通知書は「様式2-3」とする。
- 四 産業インフラプロジェクトに係わる産業財産権出願通知書は、NEDO様式による。

2 前項第一号及び第二号並びに第三号の産業財産権出願通知書には、第3条第2項により発明届出書に記載した研究実施場所整理番号を記載する。

3 組合は、本条第1項第一号及び第二号並びに第三号の産業財産権出願通知書の内容を確認し、NEDO様式により、組合からNEDOに通知する。

なお、UCoMSプロジェクトに係わる産業財産権出願通知書は、産業財産権の出願を行った当該組合員がNEDOに通知する。

(産業財産権等出願後状況通知書)

第5条 知財規程第12条に規定する産業財産権等出願後状況通知書の様式は、次の各号による。

- 一 GSNプロジェクトに係わる産業財産権等出願後状況通知書は「様式3-1」とする。
- 二 RIMSプロジェクトに係わる産業財産権等出願後状況通知書は「様式3-2」とする。
- 三 高効率MEHプロジェクトに係わる産業財産権等出願後状況通知書は「様式3-3」とする。

とする。

四 産業インフラプロジェクトに係わる産業財産権等出願後状況通知書は、NEDO 様式による。

2 前項第一号及び第二号並びに第三号の産業財産権等出願後状況通知書には、第 3 条第 2 項により発明届出書に記載した研究実施場所整理番号を記載する。

3 組合は、本条第 1 項第一号及び第二号並びに第三号の産業財産権等出願後状況通知書の内容を確認し、NEDO 様式により、組合から NEDO に通知する。

なお、産業インフラプロジェクトに係わる産業財産権等出願後状況通知書は、産業財産権の出願を行った当該組合員が NEDO に通知する。

(外部発表に関する届出書)

第 6 条 知財規程第 16 条第 4 項に規定する外部発表に関する届出書の様式は、次の各号による。

一 GSN プロジェクトに係わる外部発表に関する届出書は「様式 4-1」とする。

二 RIMS プロジェクトに係わる外部発表に関する届出書は「様式 4-2」とする。

三 高効率 MEH プロジェクトに係わる外部発表に関する届出書は「様式 4-3」とする。

四 UCoMS プロジェクトに係わる外部発表に関する届出書の様式は、コアモニタリング研究体で定めた「知的財産権取扱規程」で規定された様式による。

2 組合は、前項第一号及び第二号並びに第三号の外部発表に関する届出書の内容を確認し、組合から NEDO に報告する。

なお、UCoMS プロジェクトに係わる外部発表に関する届出書は、外部発表を行った当該組合員が NEDO に報告する。

(知的財産権利用届出書)

第 7 条 知財規程第 19 条第 4 項、知財規程第 20 条第 3 項及び知財規程第 22 条第 1 項三号に規定する知的財産権利用届出書の様式は、次の各号による。

一 GSN プロジェクトに係わる知的財産権利用届出書の様式は「様式 5-1」とする。

二 RIMS プロジェクトに係わる知的財産権利用届出書の様式は「様式 5-2」とする。

三 高効率 MEH プロジェクトに係わる知的財産権利用届出書の様式は「様式 5-3」とする。

四 UCoMS プロジェクトに係わる知的財産権利用届出書は、当該知的財産権を利用した組合員が NEDO 様式に従って NEDO に届出る。

2 組合は、前項第一号及び第二号並びに第三号の知的財産権利用届出書の内容を確認し、組合から NEDO に届出る。

なお、UCoMS プロジェクトに係わる知的財産権利用届出書は、知的財産権を利用した当該組合員が NEDO に報告する。

(試験研究終了後の処置)

第 8 条 第 3 条第 1 項各号の試験研究終了後においても、第 4 条、第 5 条及び第 7 条の通知又は届出の扱いについては、対象事由が消滅するまで引き続き効力を有するものとする。

附則

1. 本事務処理細則の改正は、理事長が行う。

別表

一 GSN プロジェクトの研究実施場所整理番号は下表のとおりとする。

研究実施場所		研究実施場所整理番号
技術研究組合 NMEMS 技術研究機構 本部		①
グリーンセンサネットワーク研究所つくば研究センター		②
グリーンセンサネットワーク研究所大岡山研究センター		③
オムロン株式会社		④
日清紡ホールディングス株式会社		⑤
住江織物株式会社		⑥
ローム株式会社		⑦
株式会社 アルバック		⑧
株式会社 デンソー		⑨
大日本印刷株式会社		⑩
株式会社セブン-イレブン・ジャパン		⑪
ダイキン工業株式会社		⑫
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ		⑬
株式会社 東光高岳		⑭
東京電力株式会社		⑮
高砂熱学工業株式会社		⑯
(再委託先)	国立大学法人東京大学	⑰
(再委託先)	国立大学法人信州大学	⑱

二 RIMS プロジェクトの研究実施場所整理番号は下表のとおりとする。

研究実施場所		研究実施場所整理番号
技術研究組合 NMEMS 技術研究機構 本部		①
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ		②
国立研究開発法人産業技術総合研究所		③
大日本印刷株式会社		④
株式会社 東芝		⑤
日本ガイシ株式会社		⑥
富士電機株式会社		⑦
一般財団法人マイクロマシンセンター		⑧
三菱電機株式会社		⑨
中日本高速道路株式会社		⑩
西日本高速道路株式会社		⑪

阪神高速道路株式会社		⑫
東日本高速道路株式会社		⑬
(再委託先)	国立大学法人京都大学	⑭
(再委託先)	国立大学法人東京大学	⑮

三 高効率MEHプロジェクトの研究実施場所整理番号は下表のとおりとする。

研究実施場所		研究実施場所整理番号
技術研究組合 NMEMS 技術研究機構高効率MEH研究所		①
国立大学法人静岡大学		②
株式会社鷺宮製作所 R&Dセンター		③
ダイキン工業株式会社 金岡工場		④
一般財団法人マイクロマシンセンター		⑤
(再委託先)	国立大学法人東京大学	⑥

(様式 1 - 1)



研究実施場所整理番号	(注 1)
------------	-------

作成日： 平成 年 月 日

発明届出書

(研究統轄者)

_____ 殿

組合知財事務局 経由

(届出者) 所 属
職 名
氏 名
連絡先

Email:
電話：

下記発明について知的財産権取扱規程第 4 条第 1 項に基づき、届け出ます。

1. 発明の名称

「 _____ 」

2. 発明の内容等説明書

別紙参照

3. 発明者

筆頭者 (◎印)	発明の 寄与率	所属機関 (企業名、大学・研究機関)	氏名	研究者区分 (注 2)

4. 出願人と権利の持分

出願手続 き (◎印)	権利 持分比率	出願人 (共同出願人)	備考

5. 学会等の外部発表

学会等の名称：
(発表先)

発表予定日：

投稿予定日：

6. 外国出願に関する意見 (同時出願、後日出願、国内のみ、等)

(注 1) 研究実施場所ごとに採番したものを記入。

(注 2) 知財規程による研究者区分を記入。

【別紙】

発明の内容説明書

1. 従来技術と課題
2. 発明の概要と権利化したい発明の内容（権利化したい内容は、請求項を記すこと。）
3. 研究者所属機関において出願と判断するに至った論拠（先行技術調査を踏まえて）
4. 添付資料の有無
5. 先行技術調査のためのキーワード（同義語、類語を網羅して下さい。）
6. 先行技術調査の結果
7. プロジェクトの知的財産として取扱う理由

以上

(様式 1 - 2)



研究実施場所整理番号

(注 1)

作成日：平成 年 月 日

発明届出書

(研究統轄者)

殿

組合知財事務局 経由

(届出者) 所 属
職 名
氏 名
連絡先

Email:
電話：

下記発明について知的財産権取扱規程第 4 条第 1 項に基づき、届け出ます。

1. 発明の名称

「 」

2. 発明の内容等説明書

別紙参照

3. 発明者

筆頭者 (◎印)	発明の 寄与率	所属機関 (企業名、大学・研究機関)	氏名	研究者区分 (注 2)

4. 出願人と権利の持分

出願手続 き (◎印)	権利 持分比率	出願人 (共同出願人)	備考

5. 学会等の外部発表

学会等の名称：
(発表先)

発表予定日：

投稿予定日：

6. 外国出願に関する意見 (同時出願、後日出願、国内のみ、等)

(注 1) 研究実施場所ごとに採番したものを記入。

(注 2) 知財規程による研究者区分を記入。

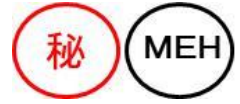
【別紙】

発明の内容説明書

1. 従来技術と課題
2. 発明の概要と権利化したい発明の内容（権利化したい内容は、請求項を記すこと。）
3. 研究者所属機関において出願と判断するに至った論拠（先行技術調査を踏まえて）
4. 添付資料の有無
5. 先行技術調査のためのキーワード（同義語、類語を網羅して下さい。）
6. 先行技術調査の結果
7. プロジェクトの知的財産として取扱う理由

(様式1-3)

研究実施場所整理番号 (注1)



作成日：平成 年 月 日

発明届出書

(研究統轄者)

組合知財事務局 經由 殿

(届出者) 所 属
職 名
氏 名
連絡先

Email:
電話:

下記発明について知的財産権取扱規程第4条第1項に基づき、届け出ます。

1. 発明の名称

「 」

2. 発明の内容等説明書

別紙参照

3. 発明者

筆頭者 (◎印)	発明の 寄与率	所属機関 (企業名、大学・研究機関)	氏名	研究者区分 (注2)

4. 出願人と権利の持分

出願手続 き (◎印)	権利 持分比率	出願人 (共同出願人)	備考

5. 学会等の外部発表

学会等の名称：
(発表先)

発表予定日：

投稿予定日：

6. 外国出願に関する意見 (同時出願、後日出願、国内のみ、等)

(注1) 研究実施場所ごとに採番したものを記入。

(注2) 知財規程による研究者区分を記入。

【別紙】

発明の内容説明書

1. 従来技術と課題
2. 発明の概要と権利化したい発明の内容（権利化したい内容は、請求項を記すこと。）
3. 研究者所属機関において出願と判断するに至った論拠（先行技術調査を踏まえて）
4. 添付資料の有無
5. 先行技術調査のためのキーワード（同義語、類語を網羅して下さい。）
6. 先行技術調査の結果
7. プロジェクトの知的財産として取扱う理由

(様式 2 - 1)



平成 年 月 日

産業財産権出願通知書

(研究統轄者)

殿

組合知財事務局 経由

(出願担当企業/機関の知財委員会委員)

企業/機関名

所 属

氏 名 Email:

連 絡 先 電 話:

平成 年 月 日付発明届出書の発明「 (発明の名称) 」について、下記のとおり産業財産権の出願を行いましたので、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第 11 条第 1 項の規定により通知します。

記

1. 出願国
2. 出願に係る産業財産権の種類
3. 発明等の名称
4. 出願年月日
5. 出願番号
6. 出願人名
7. 代理人
8. 優先権主張
9. 出願前の移転
10. 添付書類

研究実施場所整理番号

(注 1)

(注 1) 「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。

(様式 2-2)



平成 年 月 日

産業財産権出願通知書

(研究統轄者)

殿

組合知財事務局 経由

(出願担当企業/機関の知財委員会委員)

企業/機関名

所 属

氏 名 Email:

連 絡 先 電 話:

平成 年 月 日付発明届出書の発明「 (発明の名称) 」について、下記のとおり産業財産権の出願を行いましたので、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第 11 条第 1 項の規定により通知します。

記

1. 出願国
2. 出願に係る産業財産権の種類
3. 発明等の名称
4. 出願年月日
5. 出願番号
6. 出願人名
7. 代理人
8. 優先権主張
9. 出願前の移転
10. 添付書類

研究実施場所整理番号

(注 1)

(注 1) 「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。

(様式 2 - 3)



平成 年 月 日

産業財産権出願通知書

(研究統轄者)

殿

組合知財事務局 経由

(出願担当企業/機関の知財委員会委員)

企業/機関名

所 属

氏 名 Email:

連 絡 先 電 話:

平成 年 月 日付発明届出書の発明「 (発明の名称) 」について、下記のとおり産業財産権の出願を行いましたので、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第 11 条第 1 項の規定により通知します。

記

1. 出願国
2. 出願に係る産業財産権の種類
3. 発明等の名称
4. 出願年月日
5. 出願番号
6. 出願人名
7. 代理人
8. 優先権主張
9. 出願前の移転
10. 添付書類

研究実施場所整理番号

(注 1)

(注 1) 「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。

【様式2-1/様式2-2/様式2-3 産業財産権出願通知書 記載要領】

1. 「出願国」の欄には、受託者が出願又はPCT国内書面を提出した国名又は機関名（国コードでも可。以下同じ。）を記載すること。なお、PCT国際出願である場合は、PCT（全指定）、PCT（日本国以外指定）のように記載すること。
2. 「出願に係る産業財産権の種類」の欄には、特許権、実用新案権、意匠権、回路配置利用権又は育成者権の別を記載すること。
3. 「発明等の名称」の欄には、特許権は発明の名称、実用新案権は考案の名称、意匠権は意匠に係る物品、回路配置利用権は申請に係る回路配置を用いて製造した半導体集積回路の名称及び分類、育成者権は農林水産植物の種類及び出願品種の名称を記載すること。
4. 「出願年月日」の欄には、出願年月日又は申請年月日を記載すること。
なお、PCT国内書面の提出である場合は、国際出願年月日及び国内移行年月日を記載すること。また、分割出願である場合は、分割出願提出年月日及び原出願年月日を記載すること（変更出願も同様とする。）。
5. 「出願番号」の欄には、出願番号又は受付番号を記載すること。
なお、PCT国内書面の提出である場合は、国内出願番号及び国際出願番号を記載すること。また、分割出願である場合は、出願番号及び原出願番号を記載すること（変更出願も同様とする。）。
6. 「出願人名」の欄には、出願人全員の名称又は氏名を記載すること。
7. 「代理人」の欄には、代理人となっている氏名又は特許事務所名を記載すること。なお、代理人を用いない場合は記載する必要は無い。
8. 「優先権主張」の欄には、次の(1)から(4)までの事項を記載すること（優先権主張が複数あるときは、すべて記載すること。）。
 - (1) 「パリ条約による優先権等の主張」、「先の出願に基づく優先権主張」、「種苗法第11条の優先権主張」のいずれかを記載すること。（優先権主張がない場合は「なし」と記載すること。）
 - (2) 優先権主張の基礎となる出願国名を記載する。（先の出願に基づく優先権主張（国内優先権主張）の場合は省略する。）
 - (3) 優先権主張の基礎となる出願番号を記載する。
 - (4) 優先権主張の基礎となる出願の出願年月日を記載する。
9. 出願前に第三者に移転した場合は、移転年月日、移転元の名称及び移転先の名称又は氏名を記載すること。なお、会社の合併又は分割及び当該知的財産権の活用に支障を及ぼすおそれがない場合を除き、当機構の移転承認書の写しを添付しなければならない。
10. 添付書類として、例えば、次のような書類を提出すること。
 - (1) 国内出願である場合は、出願プールの願書及び明細書の発明の名称の写し。
 - (2) PCT国際出願である場合は、願書及び受領書の写し。
 - (3) PCT日本国内書面の提出である場合は、国内書面及び出願番号通知の写し。
 - (4) 外国出願（PCT日本国以外の国内書面の提出を含む。）である場合は、約款第32条第1項に記載されている項目が確認できる書類等の写しを提出するとともに、当該事項が日本語又は英語以外である場合は和訳文を提出する。

(様式3-1)



平成 年 月 日

産業財産権等出願後状況通知書

(研究統轄者)

殿

組合知財事務局 経由

(出願担当企業/機関の知財委員会委員)

企業/機関名

所 属

氏 名 Email:

連絡先 電話:

産業財産権の出願後の状況について、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第12条第1項の規定により下記のとおり通知します。

記

1. 産業財産権の種類
2. 発明等の名称
3. 出願番号
4. 出願後の状況
 - (1) 登録年月日
 - (2) 登録番号
 - (3) 登録国名
 - (4) 権利者名
5. 添付書類

研究実施場所整理番号

(注1)

(注1)「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。

(様式3-2)



平成 年 月 日

産業財産権等出願後状況通知書

(研究統轄者)

殿

組合知財事務局 経由

(出願担当企業/機関の知財委員会委員)

企業/機関名

所 属

氏 名

Email:

連 絡 先

電 話:

産業財産権の出願後の状況について、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第12条第1項の規定により下記のとおり通知します。

記

1. 産業財産権の種類
2. 発明等の名称
3. 出願番号
4. 出願後の状況
 - (1) 登録年月日
 - (2) 登録番号
 - (3) 登録国名
 - (4) 権利者名
5. 添付書類

研究実施場所整理番号

(注1)

(注1)「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。

(様式3-2)



平成 年 月 日

産業財産権等出願後状況通知書

(研究統轄者)

殿

組合知財事務局 経由

(出願担当企業/機関の知財委員会委員)

企業/機関名

所 属

氏 名 Email:

連 絡 先 電 話:

産業財産権の出願後の状況について、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第12条第1項の規定により下記のとおり通知します。

記

1. 産業財産権の種類
2. 発明等の名称
3. 出願番号
4. 出願後の状況
 - (1) 登録年月日
 - (2) 登録番号
 - (3) 登録国名
 - (4) 権利者名
5. 添付書類

研究実施場所整理番号

(注1)

(注1)「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。

【様式3-1/様式3-2/様式3-3 産業財産権等出願後状況通知書 記載要領】

1. 「産業財産権の種類」の欄には、特許権、実用新案権、意匠権、回路配置利用権、育成者権又は著作権の別を記載すること。
2. 「発明等の名称」の欄には、特許権は発明の名称、実用新案権は考案の名称、意匠権は意匠に係る物品、回路配置利用権は申請に係る回路配置を用いて製造した半導体集積回路の名称及び分類、育成者権は農林水産植物の種類及び出願品種の名称、著作権は著作物の題号又はプログラム等の名称を記載すること。
3. 「出願番号」の欄には、当該出願番号又は受付番号を記載すること。
(著作権は記載不要。)
4. 「出願後の状況」の欄には、特許権、実用新案権、意匠権、回路配置利用権及び育成者権に係る出願又は申請が設定登録又は品種登録された場合は、「出願後の状況」の欄に「登録」と記載するとともに、当該登録年月日、登録番号、登録国(国コードでも可。以下同じ。)、権利者名(権利者が外国籍である場合は、権利者名の次に()で国名を記載すること。)を記載すること。また、著作権は、著作権の登録を行っている場合は登録番号を、登録を行っていない場合は管理番号(管理番号を付している場合)を記載するとともに、創作又は公表年月日、著作者の氏名又は名称を記載すること。
なお、登録以外の状況(移転を除く。)を通知(報告)する場合には、「出願後の状況」の欄に当該処分の内容(例えば、放棄、取下、等)を記載するとともに、当該処分年月日を記載すること。
5. 「添付書類」として、例えば、次のような書類を提出すること。
 - (1) 国内登録である場合は、当該特許公報の書誌的事項(公報1頁及び最終頁)の写し、特許証の写し、特許原簿の写し(特許電子図書館の登録情報を含む。)のいずれか一つ。
 - (2) 外国登録である場合は、約款第33条第1項に記載されている項目が確認できる書類又はWEBサイト上の情報の写しを提出するとともに、当該事項が日本語又は英語以外である場合は和訳文を提出する。
 - (3) 回路配置利用権又は育成者権である場合は、設定登録又は品種登録に関する公示の写し。

(様式 4 - 1)



整理番号： _____

作成日： 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

(研究統轄者) _____ 殿 (届出者) 所属 職名 氏名 Email :
記入にあたり <input type="checkbox"/> に確認チェックをおねがいします (<input type="checkbox"/> にチェックのないものは受付できません) <input type="checkbox"/> 本件は GSN プロジェクトの成果ですか？ (GSN プロジェクトの予算での研究成果かどうか再度確認) <input type="checkbox"/> 発表内容には必ず、NEDOからの事業委託で行った GSN プロジェクトの成果であることを明記。 <input type="checkbox"/> 公開される発表内容は <input type="checkbox"/> 論文、 <input type="checkbox"/> アブストラクト、 <input type="checkbox"/> ポスター原稿、 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション資料 (該当するものすべてにチェック。すべて PDFで本届出書に添付のこと。最終版はできしだい追加で提出。) <input type="checkbox"/> 学会発表の場合には <input type="checkbox"/> オーラル、 <input type="checkbox"/> ポスター、 <input type="checkbox"/> どちらか未定(決定次第連絡する)
外部発表に関する届出書
1. 発表の形態 (学会の場合には「学会名」、「開催場所」、「日時」も。刊行物の場合は何月号か) (120 文字制限) (正式な学会名、開催地、開催期間は詳しく。オーラル発表かポスター発表か明記。不明ならその旨を記載。)
2. 発表日 (公知となりうる期日) 200XX 年 ____ 月 ____ 日 又は予稿集が関係者に渡った時点の早いほう。
3. 発表者 (共同の場合は全員の所属と名前) (300 文字制限) _____
4. 発表タイトル _____
5. 発表内容の概略 (発表論文、ポスター原稿などはPDFで添付してください) (120 文字制限) 「論文テーマ名」は必ず記入のこと。ポスターの場合は表題名を記載。
6. 特許出願状況 (特許性の有無、特許出願を予定しているときは届出日時点での対応状況) (120 文字制限) 特許性が有る場合には現在の対応状況を記載。出願済みの場合には特許出願番号も記載。
7. その他の連絡事項(120 文字制限) _____

注意

- ・学会発表の場合、学会名、開催場所、開催日時を忘れず記入すること
- ・オーラルかポスターか明記のこと。未定の場合もチェックする
- ・本届出書には必ず発表内容がわかるものを電子データで添付すること
- ・発表または公開する場合、記載例を参考にしてその内容が NEDO との共同研究業務の結果得られたものであることを名示すること。

【発表または公開する場合の記載例】「本研究 (の一部) は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) の共同研究業務の結果得られたものです。」

(様式 4 - 2)



整理番号： _____

作成日： 平成 年 月 日

(研究統轄者)	
殿	
(届出者)	所属
	職名
	氏名
	Email :
記入にあたり <input type="checkbox"/> に確認チェックをおねがいします (<input type="checkbox"/> にチェックのないものは受付できません)	
<input type="checkbox"/> 本件は RIMS プロジェクトの成果ですか？ (RIMS プロジェクトの予算での成果かどうか再度確認)	
<input type="checkbox"/> 発表内容には必ず、NEDOからの事業委託で行ったRIMSプロジェクトの成果であることを明記。	
<input type="checkbox"/> 公開される発表内容は <input type="checkbox"/> 論文、 <input type="checkbox"/> アブストラクト、 <input type="checkbox"/> ポスター原稿、 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション資料	
(該当するものすべてにチェック。すべて PDFで本届出書に添付のこと。最終版はできしだい追加で提出。)	
<input type="checkbox"/> 学会発表の場合には <input type="checkbox"/> オーラル、 <input type="checkbox"/> ポスター、 <input type="checkbox"/> どちらか未定(決定次第連絡する)	
外部発表に関する届出書	
1. 発表の形態 (学会の場合には「学会名」、「開催場所」、「日時」も。刊行物の場合は何月号か) (120 文字制限)	
(正式な学会名、開催地、開催期間は詳しく。オーラル発表かポスター発表か明記。不明ならその旨を記載。)	
2. 発表日 (公知となりうる期日)	
200XX 年 月 日 又は予稿集が関係者に渡った時点の早いほう。	
3. 発表者 (共同の場合は全員の所属と名前) (300 文字制限)	
4. 発表タイトル	
5. 発表内容の概略 (発表論文、ポスター原稿などはPDFで添付してください) (120 文字制限)	
「論文テーマ名」は必ず記入のこと。ポスターの場合は表題名を記載。	
6. 特許出願状況 (特許性の有無、特許出願を予定しているときは届出日時点での対応状況) (120 文字制限)	
特許性が有る場合には現在の対応状況を記載。出願済みの場合には特許出願番号も記載。	
7. その他の連絡事項(120 文字制限)	

注意

- ・学会発表の場合、学会名、開催場所、開催日時を忘れず記入すること
- ・オーラルかポスターか明記のこと。未定の場合もチェックする
- ・本届出書には必ず発表内容がわかるものを電子データで添付すること
- ・発表または公開する場合、記載例を参考にしてその内容が NEDO との委託研究業務の結果得られたものであることを名示すること。

【発表または公開する場合の記載例】「本研究 (の一部) は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) の委託研究業務の結果得られたものです。」

(様式4-3)

*高効率MEHプロジェクト用



整理番号： _____

作成日： 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

(研究統轄者)	
_____ 殿	
(届出者)	所属
	職名
	氏名
	Email :
記入にあたり <input type="checkbox"/> に確認チェックをおねがいします (<input type="checkbox"/> にチェックのないものは受付できません)	
<input type="checkbox"/> 本件は高効率MEHプロジェクトの成果ですか？ (高効率MEHプロジェクトの予算での成果かどうか再度確認)	
<input type="checkbox"/> 発表内容には必ず、NEDOからの事業委託で行った高効率MEHプロジェクトの成果であることを明記。	
<input type="checkbox"/> 公開される発表内容は <input type="checkbox"/> 論文、 <input type="checkbox"/> アブストラクト、 <input type="checkbox"/> ポスター原稿、 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション資料 (該当するものすべてにチェック。すべて PDFで本届出書に添付のこと。最終版はできしだい追加で提出。)	
<input type="checkbox"/> 学会発表の場合には <input type="checkbox"/> オーラル、 <input type="checkbox"/> ポスター、 <input type="checkbox"/> どちらか未定(決定次第連絡する)	
外部発表に関する届出書	
1. 発表の形態 (学会の場合には「学会名」、「開催場所」、「日時」も。刊行物の場合は何月号か) (120文字制限) (正式な学会名、開催地、開催期間は詳しく。オーラル発表かポスター発表か明記。不明ならその旨を記載。)	
2. 発表日 (公知となりうる期日) 200XX年 ____ 月 ____ 日 又は予稿集が関係者に渡った時点の早いほう。	
3. 発表者 (共同の場合は全員の所属と名前) (300文字制限) _____	
4. 発表タイトル _____	
5. 発表内容の概略 (発表論文、ポスター原稿などはPDFで添付してください) (120文字制限) 「論文テーマ名」は必ず記入のこと。ポスターの場合は表題名を記載。	
6. 特許出願状況 (特許性の有無、特許出願を予定しているときは届出日時点での対応状況) (120文字制限) 特許性がある場合には現在の対応状況を記載。出願済みの場合には特許出願番号も記載。	
7. その他の連絡事項(120文字制限) _____	

注意

- ・学会発表の場合、学会名、開催場所、開催日時を忘れず記入すること
- ・オーラルかポスターか明記のこと。未定の場合もチェックする
- ・本届出書には必ず発表内容がわかるものを電子データで添付すること
- ・発表または公開する場合、記載例を参考にしてその内容が NEDO との委託研究業務の結果得られたものであることを名示すること。

【発表または公開する場合の記載例】「本研究(の一部)は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の委託研究業務の結果得られたものです。」

(様式5-1)



平成 年 月 日

知的財産権利用届出書

技術研究組合 NMEMS 技術研究機構
事務局長 殿

(出願担当機関/企業の知財委員会委員)

企業/機関名
所 属
氏 名
連 絡 先 email:
電話:

知的財産権の利用を下記のとおり行いましたので、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第19条第4項(又は第20条第3項)の規定により届け出ます。

記

1. 利用した知的財産権

知的財産権の種類(注 ¹) 及び番号(注 ²)	知的財産権の名称(注 ³)

2. 利用(第三者は利用許諾した場合)

自己・第三者(注 ⁴)

研究実施場所整理番号	(注 ⁵)
------------	-------------------

記載注意

(注¹)種類については、特許権、実用新案権、意匠権、回路配置利用権、育成者権、著作権又はノウハウのうち、該当するものを記載する。

(注²):番号については、当該種類に係る設定登録番号又は設定登録の出願若しくは申請番号、ノウハウの管理番号を記載する。

(注³)該当する(1)~(4)の事項を記載

(1)発明、考案又は意匠については、当該発明の名称、考案の名称又は意匠に係る物品の名称

(2)回路配置については、回路配置を用いて製造した半導体集積回路の名称及び当該半導体集積回路の分類(構造、技術、機能)

(3)植物体の品種にあっては、農林水産植物の種類(属、種、亜種)、出願品種の名称

(4)プログラム等又はノウハウは、技術上の成果の名称

(注⁴)自己又は第三者のいずれかを○で囲む。

(注⁵)「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。

(様式 5 - 2)



平成 年 月 日

知的財産権利用届出書

技術研究組合 NMEMS 技術研究機構
事務局長 殿

(出願担当機関/企業の知財委員会委員)

企業/機関名
所 属
氏 名
連 絡 先 email:
電話 :

知的財産権の利用を下記のとおり行いましたので、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第 19 条第 4 項 (又は第 20 条第 3 項) の規定により届け出ます。

記

1. 利用した知的財産権

知的財産権の種類(注 ¹) 及び番号(注 ²)	知的財産権の名称(注 ³)

2. 利用 (第三者は利用許諾した場合)

自己・第三者 (注 ⁴)

研究実施場所整理番号	(注 ⁵)
------------	-------------------

記載注意

(注¹)種類については、特許権、実用新案権、意匠権、回路配置利用権、育成者権、著作権又はノウハウのうち、該当するものを記載する。

(注²):番号については、当該種類に係る設定登録番号又は設定登録の出願若しくは申請番号、ノウハウの管理番号を記載する。

(注³)該当する (1)~(4)の事項を記載

(1)発明、考案又は意匠については、当該発明の名称、考案の名称又は意匠に係る物品の名称

(2)回路配置については、回路配置を用いて製造した半導体集積回路の名称及び当該半導体集積回路の分類 (構造、技術、機能)

(3)植物体の品種にあっては、農林水産植物の種類 (属、種、亜種)、出願品種の名称

(4)プログラム等又はノウハウは、技術上の成果の名称

(注⁴)自己又は第三者のいずれかを○で囲む。

(注⁵)「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。

(様式5-3)



平成 年 月 日

知的財産権利用届出書

技術研究組合 NMEMS 技術研究機構
事務局長 殿

(出願担当機関/企業の知財委員会委員)

企業/機関名
所 属
氏 名
連 絡 先 email:
電話:

知的財産権の利用を下記のとおり行いましたので、NMEMS 技術研究機構「知的財産権取扱規程」第 19 条第 4 項（又は第 20 条第 3 項）の規定により届け出ます。

記

1. 利用した知的財産権

知的財産権の種類(注 ¹) 及び番号(注 ²)	知的財産権の名称(注 ³)

2. 利用(第三者は利用許諾した場合)

自己・第三者(注 ⁴)

研究実施場所整理番号	(注 ⁵)
------------	-------------------

記載注意

(注¹)種類については、特許権、実用新案権、意匠権、回路配置利用権、育成者権、著作権又はノウハウのうち、該当するものを記載する。

(注²):番号については、当該種類に係る設定登録番号又は設定登録の出願若しくは申請番号、ノウハウの管理番号を記載する。

(注³)該当する(1)~(4)の事項を記載

(1)発明、考案又は意匠については、当該発明の名称、考案の名称又は意匠に係る物品の名称

(2)回路配置については、回路配置を用いて製造した半導体集積回路の名称及び当該半導体集積回路の分類(構造、技術、機能)

(3)植物体の品種にあつては、農林水産植物の種類(属、種、亜種)、出願品種の名称

(4)プログラム等又はノウハウは、技術上の成果の名称

(注⁴)自己又は第三者のいずれかを○で囲む。

(注⁵)「発明届出書」で採番した研究実施場所整理番号を記入。